

ゆうゆうプラザの目的



放課後や週末等に小学校の施設等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の協力により、子どもたちに、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することで、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

子どもが巻き込まれる事故・事件の防止、また、子ども達の体験を通しての学びや、異学年・異世代間の交流活動、家庭・地域の教育力の向上等に寄与しています。

子ども達は、今…

- ・生活・社会体験の不足、運動機会の減少
- ・情報量の増大、疑似体験・間接体験の増加
- ・ゆとりのない生活
- ・異学年・異世代間の交流機会の減少
- ・家庭・地域の教育力の低下



育てたい子どもは…

人との関わり方や社会のマナー・ルールを身につけるとともに、自分に自信や夢を持ち、自分の考えを正しく相手に伝える力等を育む。

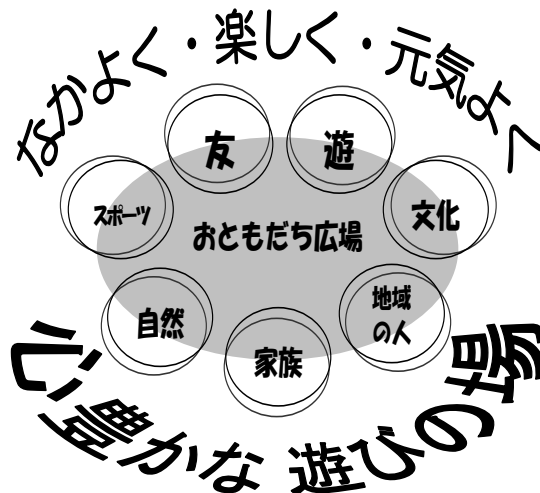
ゆうゆうプラザでは…

- ・安全・安心な活動場所を確保し、健全育成に向けた活動拠点づくり。
- ・子どもを中心として、学校・保護者・地域の大人が一つとなったコミュニティづくり。

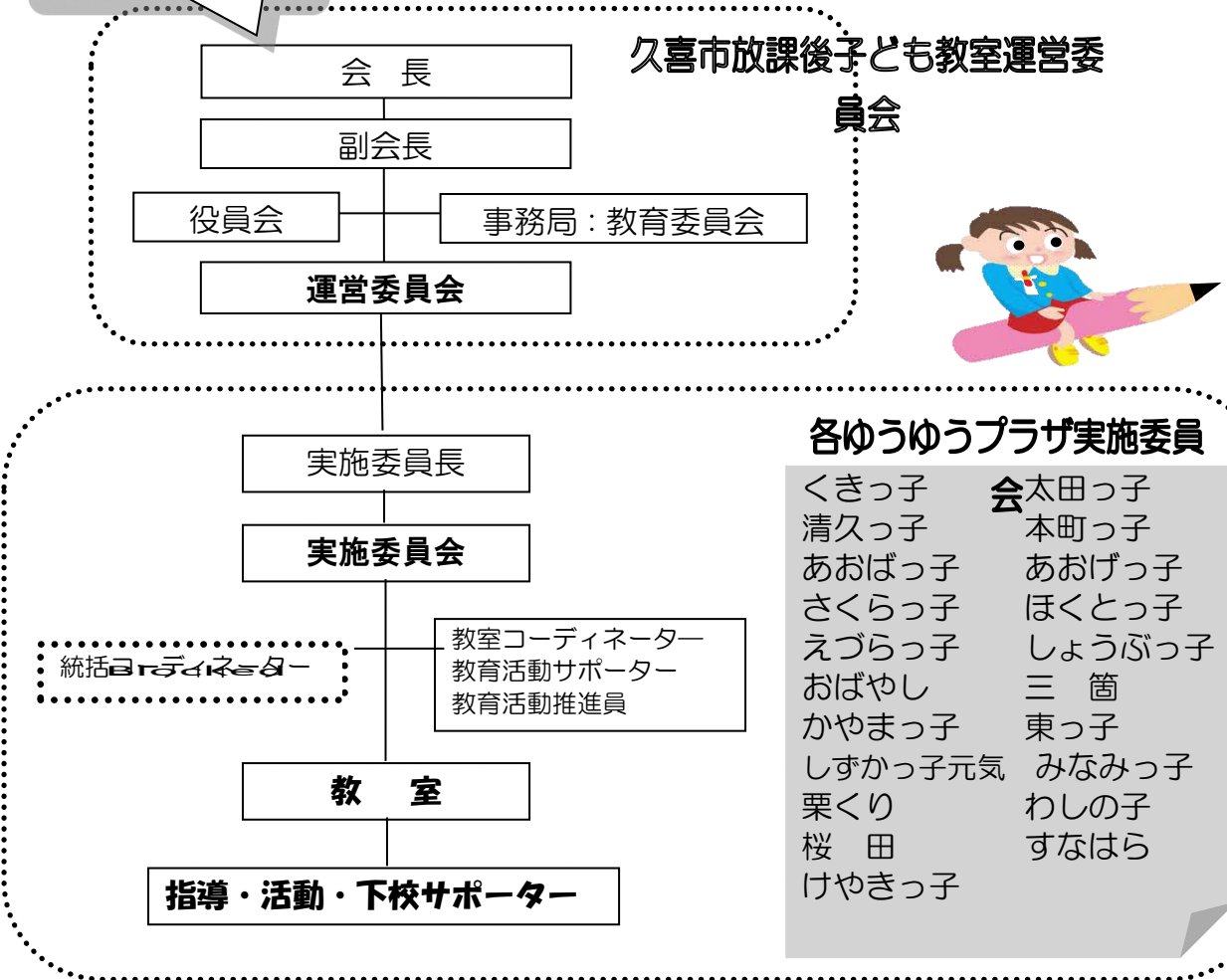


ゆうゆうプラザの名称

子ども達が、家族や地域の人達に見守られながら、自然や文化・芸術、スポーツ活動に親しみながら、**友達**と思いきり**遊**んで欲しいとの願いから、『ゆうゆうプラザ』の名称がつけられました。



組織・運営図



運営委員会、実施委員・サポーター等の活動



永年貢献者表彰（運営委員会）



活動パネル制作（各実施委員会）



中学生サポーター（すなはら）



教育活動推進員【論語】
（清久っ子ゆうゆうプラザ）



指導サポーター【講座】
（あおばっ子ゆうゆうプラザ）



活動サポーター【受付】
（くきっ子ゆうゆうプラザ）